

「改善委員会」の取り組み 利用者に大好評！

制服ベスト「明るい色で駐輪場が明るく成った」
「自覚と責任がわく」など好評です。

施設「リフレッシュ」の取り組みもすすむ！

「公募」結果を受けた「改善委員会」の取り組みは、①指定管理における高齢者雇用対策の位置づけの更なる明確化を図る。②総括運動を強め市民ニーズの検証と質の高いサービス提供の引き続きの強化を図る。③市の指定管理費で運営できるよう独自措置の見直し等市営駐輪場の現状改善を図る。の基本方針のもとで、2回の実行委員会を開催し委員の意見をもとに実施すべき具体案を作成して、進めて来ました。結果、4月1日より制服ベストの着用などの具体化がされました。



制服ベストの着用では、2021年4月28日～で開催した改善委員会の第3回実行委員会に置いて、「お客様には明るい色で駐輪場が明るく成ったとか場内で整理をしていたら反射ベストなので良く目立って安心すると好評です、私達にとっては、自覚と責任感がわき仕事に積極的に取り組みます。」等の声とともに、「制服ならデザイン、動きやすさ、軽量、通気性、安全性等を確保しなければならない」との意見もあり更なる改善が必要です。

合わせて施設リフレッシュの取り組みとして場内のペンキ塗り等を提起したところ、

全ての職場で積極的な取り組みがされています。利用者からも好評で区画線の塗り直しでは「利用者が枠内にきち



んと止めていただくようになった」などの好結果も生まれています。(写真上は、小倉西駐輪場、下は三室戸駐輪場 右作業前、左作業後です。)

団「市民サービス向上・業務改善実行委員会」 第3回実行委・議案内容に対する意見抜粋報告

第3回実行委員会も諸般の状況を考慮して「会議として招集せず文書にて報告して、各委員の意見を文書回答していただいたものを事務局で整理してすすめる。」ことにしました。

2021年4月28日～5月9日で開催したところ各議案内容について16名の実行委員等から下記意見が寄せられましたので報告します。(抜粋して報告)

コロナ禍における「各駐輪場の利用状況の現状について」の報告からみて、市の指定管理費で運営できるよう独自措置の見直しの現状改善を図ります。改善可能な具体的ご意見をお寄せください。

- * 今まで通勤費や引き継ぎ時間の短縮等給与面の圧縮は、限界に来てると思う、未だあるとしたら ★コスト意識の強化 物品請求のマニュアル以上の請求はないか？(在庫過多)等
- * これまで事業団で実施してきた取り組みを進めていくしかないように思える。
- * 設備改善として場内の環境改善と(錆びた)鉄柵の補修
- * 決算書は苦手ですので、以下間違っておりましてご容赦願います。事業団の収入は原則指定管理料のみでしょうから経費コストより管理料が少なかったら立ち行かないのは明白であり 2019年 管理料4289万 利益△150万 2020年 管理料4549万 利益△3千(最終予想△17万8千) 以上の結果、2020年の赤字が減少したのは管理費が前年より260万増えている事が大きな要因と考えられる。2020年の当初予算が4348万であったものが3月度で4549万に増えています。指定管理料がどういう経緯で成り立っているのかがよく解らない。要するに指定管理料が事業団の経費コストに対して『採算度外視の高齢者雇用事業という位置づけ』で その経費コストを上回る予算組みをして頂ければ問題なく納まるという事ですが、実態としてそうっていないという事で、事業団には宇治市に対して強く予算取りを頑張ってもらいたいと思われまます。
- 次に事業団として無駄な経費がないか効率化を計るものはないか吟味しますと ①人件費は最低賃金であり、これは触れない ②緊急時の対応策(急病弊で開門出来ない又は勤務出来ない)で、現状の整理部員・応援部員の人数及び活用法での更なる効率化が計れないか？ ③今までになかった健康診断の経費従業員として会社負担の健診は有難い話ではあります。が、必要以上の健診は望んでいません。①雇用時 ②年1回の定期健診以外の健診は当事業団の組織・職種で回避出来ないかどうか吟味必要と思われまます。
- * 【一言声掛け運動】 やっておられるとは思いますが再確認で提案します。例えば、朝の一言声掛け運動 いってらっしゃい。おはようございます。有難うございました。 夕刻の一声かけ運動 おかえりなさい。お疲れ様でした。 有難うございました。等々
- * 理事側の努力により、団独自の措置の見直しは、ほぼ限界になりつつあると思います。
- * 改善に努力してきたが、尚、赤字の状況である。利用者や団員に何が必要かを聖域をつくらずみんな考えていく事が今、求められている。

引続き次号でも報告していきます。